

政策企画

政策企画に当たって基本となる考え方、政策形成に必要な情報の収集・分析方法、政策評価、協働の視点等に関する講義、演習等を通じて、分野にかかわらず必要とされる、社会経済情勢の変化に的確に対応するための政策の企画立案等に係る能力の向上を目指します。

日程	令和6年1月30日(火)～2月7日(水) (9日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	70名
経費	14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年12月5日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

1月30日/火

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

課題演習

討議

1月31日/水

9:00 - 12:00

講義

社会構造の変化と自治体の政策形成

社会構造が大きく変化する中で、自治体経営や政策形成に必要な構想力について学びます。

北海道大学名誉教授

宮脇 淳 氏

13:00 - 15:35

講義・演習

図解による政策プレゼンテーション

政策、施策等を、図解により、住民等にわかりやすく説明するための手法を学びます。

北海道科学大学未来デザイン学部教授

高村 茂 氏

15:50 - 17:45

討議

課題演習

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

2月1日/木

9:00 - 15:35 **講義・演習**
自治体における政策企画

高崎経済大学地域政策学部・
 大学院地域政策研究科教授
 佐藤 徹 氏

自治体における政策の企画立案、実施、評価に至る過程と政策づくりの基本的な技法等について学ぶとともに、ロジックモデル、EBPMについて見識を深めます。

15:50 - 17:00 **討議**
課題演習

高崎経済大学地域政策学部・
 大学院地域政策研究科教授
 佐藤 徹 氏

数人の演習班に分かれて、政策課題について自主的なグループ討議を行います。

17:00 - 17:45 **討議**
課題演習

2月2日/金

9:00 - 14:10 **講義・演習**
情報収集・調査のポイント

北海道大学大学院文学研究科教授
 宮内 泰介 氏

政策形成に必要な情報の収集・調査のポイント、収集した情報の分析方法等について学びます。

14:25 - 17:45 **討議**
課題演習

2月5日/月

9:00 - 14:10 **講義**
住民協働による政策形成

高崎経済大学地域政策学部教授・
 大学院地域政策研究科長
 櫻井 常矢 氏

政策の策定段階及び実施段階における住民の参画及び住民との協働の意義と重要性について学びます。

14:25 - 17:45 **討議**
課題演習

9:00 - 12:00 **レクチャー&フォーラム**
事例紹介&フォーラム

茨城県鹿嶋市政策企画部政策推進課課長補佐
 茂垣 諭 氏

ロジックモデルによる政策企画を実践している鹿嶋市の取組みについて学びます。

2月6日/火

13:00 - 17:45 **発表・講評**
課題演習

高崎経済大学地域政策学部・
 大学院地域政策研究科教授
 佐藤 徹 氏

各班の討議結果を、全員の前で順次発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

2月7日/水

9:00 - 12:00 **講義**
国における政策形成

内閣官房参与（社会保障・人口問題担当）
 山崎 史郎 氏

国において重要な政策の形成に長年携わってきた講師から、自らの経験を踏まえた政策形成上の留意点や、人口減少等の課題を解決するために自治体の政策形成部門に求められること等についてご講義いただきます。

12:10 -
修了式

監査事務

監査制度の現状と課題、監査基準、公営企業会計基準に基づく監査、財政援助団体等の監査、住民監査請求及び住民訴訟等に関する講義、演習等により、監査事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年1月30日(火)～2月7日(水) (9日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	80名
経費	14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年12月5日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

1月30日/火

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

事例演習

討議

1月31日/水

9:00 - 12:00

監査制度概説

講義

総務省自治行政局行政課課長補佐

堀 文彦 氏

地方公共団体の監査制度等の概要について、近年の制度改正等や国の最新動向その他自治体における監査に必要な事項等について学びます。

13:00 - 15:35

今後の監査実務の在り方

講義

日本大学商学部教授

紺野 卓 氏

内部統制に依拠した監査の在り方、内部統制評価報告書の審査の在り方、例月出納検査、定期監査等との有機的連携による監査等の効率化など、今後の監査実務の在り方について学びます。

15:50 - 17:45

事例演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、あらかじめ指定された事例問題について、自主的に意見交換や討議を重ね、問題点や課題を整理・分析したうえで、具体的な解決策・対応策をまとめ、最終的にプレゼン資料を作成します。

2月1日/木

9:00 - 15:35 **講義・演習**

監査実務の要点

地方監査会計技術者・福岡市職員
(元福岡市監査事務局第2課長)

馬場 伸一 氏

自治体監査の意義・背景、監査委員事務局の役割、事務の流れ、監査の具体的な着眼点など監査実務の要点について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

事例演習

2月2日/金

9:00 - 15:35 **講義・演習**

決算等の審査 ～財務諸表の活用による財務分析～

熊本学園大学大学院会計専門職研究科教授

大塚 成男 氏

財務諸表の活用による財務分析を通じ、決算、健全化判断比率及び資金不足比率の審査における実務上の留意点等について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

事例演習

Time Schedule

2月5日/月

9:00 - 12:00 **講義**

公営企業会計に係る監査

公認会計士

渡邊 浩志 氏

公営企業会計に係る監査や審査について学びます。

13:00 - 15:35 **講義・演習**

財政援助団体等の監査

公認会計士

岡本 龍也 氏

財政援助団体、出資団体及び公の施設の指定管理者に対する監査における実務上の留意点等について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

事例演習

2月6日/火

9:00 - 14:10 **講義**

住民監査請求と住民訴訟

弁護士、関西大学法科大学院教授

元氏 成保 氏

住民監査請求と住民訴訟に係る実務上の留意点等について学びます。

14:25 - 17:00 **講義**

監査制度の課題と展望

福知山公立大学地域経営学部地域経営学科教授

井上 直樹 氏

監査制度に係る現状の課題等について総覧したうえで、これからの監査の在り方等について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

事例演習

2月7日/水

9:00 - 12:00 **発表・講評**

事例演習

地方監査会計技術者・福岡市職員
(元福岡市監査事務局第2課長)

馬場 伸一 氏

あらかじめ指定された事例問題について、各演習班がグループ討議した結果をプレゼン資料を使って発表します。その後、意見交換等を行います。

12:10 -

修了式

市町村税徴収事務③

地方税法(総則)、国税徴収法、財産の調査及び差押え等の実務、納税者折衝、滞納整理等に関する講義、演習等により、市町村税徴収事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程	令和6年1月30日(火)～2月9日(金) (11日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※市町村税徴収事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。
定員	100名
経費	16,600円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年12月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 ♣♣♣♣♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

1月30日/火

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

1月31日/水

9:00 - 15:35

講義

地方税法総則

公益財団法人東京税務協会専門講師

斎藤 博史 氏

税務事務全般の通則等、納税義務の承継、納税の猶予・担保の徴収、滞納処分の執行停止など、事例研究や演習を行いながら、徴収事務に係るポイントについて実践的に学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

2月1日/木

9:00 - 15:35

講義

分納、滞納処分猶予・停止、延滞金の取扱いについて

名古屋市財政局税務部

徴収事務の基本的な業務である分納、滞納処分の猶予・停止、延滞金の取扱い等につきその趣旨・目的や相互関係等を掘り下げて検討し、かつ、具体的ケースを交えながら実務に即して学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

2月2日／金

9:00 - 10:35 **講義****徴収事務のマネジメント**税理士、川崎市財政局収納対策部収納対策課
滞納整理指導嘱託員

中山 裕嗣 氏

徴収事務の対象者は様々であり、それぞれに対して、効果的・効率的に徴収業務を進めていくためには、目標を立て、組織をマネジメントしていく中堅職員の役割が重要です。研修生がその役割を果たせるようになるための知識を学びます。

10:50 - 17:00 **講義****国税徴収法の実務**税理士、川崎市財政局収納対策部収納対策課
滞納整理指導嘱託員

中山 裕嗣 氏

地方税の滞納処分に関する基本法である国税徴収法について学びます。

17:00 - 17:45 **討議****課題演習**

2月5日／月

9:00 - 17:00 **講義** **レクチャー&フォーラム****民事訴訟、民事執行等の裁判手続が必要となる滞納整理**

弁護士・自治体支援弁護士プロジェクトチーム代表

瀧 康暢 氏

事例紹介

群馬県富岡市

給料差押え後、支払に応じない事業主、死亡した滞納者の相続人が不存在、先順位の高額な抵当権の存在等、徴収困難事例における法的対応について学びます。また、事例紹介から具体的に学びます。

17:00 - 17:45 **事前討議****納税者折衝事例演習**

数人の演習班に分かれ、納税者折衝事例について、自主的なグループ討議を行います。

2月6日／火

9:00 - 15:35 **講義****財産調査の進め方、差押手続のポイント**

相模原市財政局

差押財産の特定のための有効な調査方法、差押えの要件・効力・手続、財務諸表の見方等について、事例をもとに学び、より実践的な知識・スキルを身につけることを目指します。

15:50 - 17:45 **事前討議****納税者折衝事例演習**

2月7日／水

9:00 - 15:35 **講義・演習****納税者折衝のポイント**

公益財団法人東京税務協会専門講師

室田 寛司 氏

公益財団法人東京税務協会専門講師

川口 克彦 氏

納税交渉の仕方について、事例及び研修生が日常業務で抱える課題をもとに、トラブル対応における留意点についての講義と、研修生によるワークショップやロールプレイングを交えながら学びます。

15:50 - 17:45 **討議****課題演習**

2月8日／木

9:00 - 12:00 **講義・演習****行政対象暴力への対応**

千葉県総務部総務課行政対象暴力対策室

行政に対する違法又は不当な行為への対応方法について習得することにより、徴税吏員を組織として守るとともに、遺憾なく職責を発揮できる体制づくりを図ります。

13:00 - 17:45 **発表・講評****課題演習**

公益財団法人東京税務協会専門講師

室田 寛司 氏

公益財団法人東京税務協会専門講師

川口 克彦 氏

2コースに分かれて、各研修生が持ち寄った課題について討議してきた内容を発表し、研修生同士で質疑を行い、講師から講評をいただきます。

2月9日／金

9:00 - 12:00 **講義****動産・不動産公売のポイント**

浜松市財務部

差押財産の換価措置における動産・不動産の公売について、より実践的な知識・スキルを学びます。

12:10 -

修了式

広報の効果的実践②

自治体広報の課題、広報紙の企画及びデザイン・レイアウト、広報紙のクリニック、写真撮影、ソーシャルメディアの活用等に関する講義、演習等により、広報の効果的な実践に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。
なお、研修受講をする際は、一眼レフカメラとスマートフォンを持参する必要があります。

日程	令和6年2月14日(水)～2月22日(木) (9日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年12月5日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

2月14日/水

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

課題演習

討議

2月15日/木

9:00 - 12:00

講義

自治体広報の課題と展望

麗澤大学教授

川上 和久 氏

総論課目として、行政の説明責任の重要性を踏まえ、自治体広報の意義と課題等を学びます。

13:00 - 16:00

講義

ソーシャルメディア活用法

有限会社ユニバーサルワークス代表取締役

清家 順 氏

X(旧Twitter)、Facebookなどのソーシャルメディア利用の留意点やメリット・デメリットを正しく認識し、効果的な活用方法について学びます。

16:15 - 17:45

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、自治体で直面している政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

2月16日／金

9:00 - 17:00

講義・実習

広報紙面改善等による広報力の向上と シティプロモーション

パブリシंक株式会社代表取締役

林 博司 氏

各自治体の広報紙面の改善点を考えること等を通して、自治体の広報力を向上させていく方策について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

2月19日／月

9:00 - 12:00

講義・実習

伝わる文章術

文章コンサルタント

堀内 伸浩 氏

伝わる文章を書くための情報の整理方法、分かりやすい文章の書き方、読み手や目的に合わせた文章表現等について学びます。

12:00 - 16:00

講義

プレスリリース作成術

株式会社メディア戦略代表取締役

坂本 宗之祐 氏

新聞・テレビ等を通じて事業をPRするパブリシティについて学ぶとともに、実践的なプレスリリースの作成について学びます。

16:15 - 17:45

討議

課題演習

Time Schedule

2月20日／火

9:00 - 15:35

講義・実習

広報写真のポイント

フォトグラファー

大崎 聡 氏

広報写真の意義等について学ぶとともに、撮影技術の向上を図ります。

※一眼レフカメラとスマートフォンを持参する必要があります。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

2月21日／水

9:00 - 10:10

レポート作成

10:25 - 12:00

レクチャー&フォーラム

事例紹介

愛媛県宇和島市

自治体の取組み事例や実践に役立つ具体的手法等を紹介します。

13:00 - 15:35

講義・実習

公務員の動画作成術

フォトグラファー

瀬川 陣市 氏

自治体での広報動画作りのポイントなどについて学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

2月22日／木

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

麗澤大学教授

川上 和久 氏

演習班に分かれ、各自治体が抱える課題等について討議を行った結果を資料にまとめ発表します。その後、質疑応答や講師からの講評を受けます。

12:10 -

修了式

災害に強い地域づくりと危機管理②

風水害、地震等に備えた地域防災力の強化、災害応急体制の整備、タイムライン、災害図上訓練等に関する講義、演習等により、災害に係る危機管理についての専門的知識の習得と災害対応力等の向上を目指します。

日程 令和6年2月14日(水)～2月22日(木) (9日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 70名

経費 14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年12月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

2月14日/水

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

2月15日/木

9:00 - 12:00

講義

防災行政と市町村の責務

総務省消防庁国民保護・防災部防災課
総務省自治行政局公務員部公務員課応援派遣室

災害対策における市町村の役割、責務
その他防災行政全般について学びます。

13:00 - 17:00

講義・実習

防災教育のための手法Ⅰ
～避難所運営訓練(HUG)の
ノウハウと実践～

HUG開発者、HUGのわ主宰

倉野 康彦 氏

避難所運営訓練(HUG)を通じて、
災害時の避難所の開設、運営時に起こり
得る問題やその解決のためのポイント、
避難所運営のノウハウ等について
学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

演習班に分かれて、災害に強い地域づ
くりと危機管理に係る課題について、
グループ討議を行います。

2月16日 / 金

9:00 - 15:35 **講義・実習**

タイムラインと防災

東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター客員教授

松尾 一郎 氏

特定非営利活動法人環境防災総合政策研究機構研究員

荒木 優弥 氏

タイムラインの意義、その作成方法、活用方法等について学ぶとともに、タイムラインの作成等についての実習を行います。

15:50 - 17:00 **レクチャー&フォーラム**

事例紹介

岡山県倉敷市

自然災害の対応として、経過・教訓、現在の取組状況等について講義いただき、災害対応や防災・減災対策の実務上のポイント等を学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

2月19日 / 月

9:00 - 12:00 **講義・実習**

災害支援物資配給の課題と対策

国立研究開発法人防災科学技術研究所
災害過程研究部門主幹研究員

宇田川 真之 氏

災害時における物資集積拠点の確保、支援物資の管理、輸送等における民間事業者との連携の確保等の必要な対策について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

災害応急体制の整備

一般財団法人消防防災科学センター
研究開発部審議役

黒田 洋司 氏

災害応急体制の整備において要となる災害対策本部の設置、情報収集等災害対策本部運営上の留意点等について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

Time Schedule

2月20日 / 火

9:00 - 14:10 **講義・実習**

防災教育のための手法II

～災害図上訓練(DIG)のノウハウと実践～

一般財団法人消防防災科学センター

研究開発部上席主任研究員

小松 幸夫氏

災害図上訓練(DIG)を通じて、地域の災害危険性や警戒・初動時の対応、日頃からの備え等の検討を体験しながら、災害に強いコミュニティづくり、防災教育・人材育成の方法について学びます。

14:25 - 15:35 **レクチャー&フォーラム**

事例紹介

三重県いなべ市総務部防災課課長補佐

大月 浩靖 氏

自然災害の対応として、経過・教訓、現在の取組状況等について講義いただき、災害対応や防災・減災対策の実務上のポイント等を学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

2月21日 / 水

9:00 - 12:00 **講義**

防災力の向上と自治体の危機管理

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

鍵屋 一 氏

高齢化進展・コミュニティの衰退等を踏まえた、個別避難計画や地区防災計画等の新たな地域防災力向上対策を学びます。

13:00 - 17:00 **発表・講評**

課題演習

一般財団法人消防防災科学センター

研究開発部上席主任研究員

小松 幸夫 氏

各班の討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

17:00 - 17:45 **レポート作成**

2月22日 / 木

9:00 - 12:00 **講義**

災害復興法学のすすめ

～業務継続・災害救助法活用・被災者支援の法務実務～

銀座パートナーズ法律事務所

弁護士・博士(法学)・気象予報士

岡本 正 氏

安全配慮義務の観点からみる業務継続計画のポイント、災害救助法の徹底活用、被災者の生活再建に役立つ法制度知識等について学びます。

12:10 - **修了式**

選挙事務

選挙制度をめぐる諸問題、選挙執行の実務、政治活動と選挙運動等に関する講義、演習等により、選挙事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年2月14日(水)～2月22日(木) (9日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	70名
経費	14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年12月5日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

2月14日/水

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

2月15日/木

9:00 - 10:35

講義

選挙制度をめぐる諸問題

我が国の選挙制度、公職選挙法改正の動向、衆議院の一票の格差是正を巡る動き、その他管理執行上課題となっている事項などについて学びます。

総務省自治行政局選挙部選挙課

10:50 - 14:10

講義

投票環境向上の取組

選挙の公平性を保ち、有権者が投票しやすい環境を整備するための具体的な方策等について学びます。

東北大学大学院情報科学研究科准教授

河村 和徳 氏

14:25 - 17:00

講義

主権者教育

主権者教育の最新事例を学びます。

総務省主権者教育アドバイザー

越智 弘一 氏

17:00 - 17:45

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村における問題・課題について、整理するとともに、班としての課題テーマを決めて、解決策を検討し、資料にまとめたものを発表します。

2月16日／金

9:00 - 15:35

講義

選挙執行実務のポイント（1）

一般社団法人選挙制度実務研究会代表理事

小島 勇人 氏

告示前から選挙執行後までの主な実務（事務執行計画、委員会開催、各種説明会、立候補届出、選挙人名簿、期日前・不在者投票、当選人決定、収支報告書等）について、2日に分けて学びます。

15:50 - 17:00

討議

課題演習

一般社団法人選挙制度実務研究会代表理事

小島 勇人 氏

17:00 - 17:45

討議

課題演習

2月19日／月

9:00 - 17:00

講義

選挙執行実務のポイント（2）

一般社団法人選挙制度実務研究会代表理事

小島 勇人 氏

告示前から選挙執行後までの主な実務（事務執行計画、委員会開催、各種説明会、立候補届出、選挙人名簿、期日前・不在者投票、当選人決定、収支報告書等）について、2日に分けて学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

2月20日／火

9:00 - 12:00

講義

選挙運動・政治活動・寄付の禁止

総務省自治行政局選挙部選挙課

政治活動と選挙運動の定義・関係、政治活動と選挙運動の規制、事前運動、法定選挙費用、選挙公営制度、インターネットによる選挙運動、公職選挙法における寄附の定義、規制範囲、政治資金規正法における規制との関係などについて学びます。

13:00 - 15:35

講義

投票事務における障がい者への配慮

東京都狛江市副市長

平林 浩一 氏

狛江市手をつなぐ親の会会長

森井 道子 氏

障がいを持つ方への配慮、障がい者の投票環境向上策、合理的配慮等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

2月21日／水

9:00 - 12:00

討議

課題演習

13:00 - 17:45

発表・講評

課題演習

一般社団法人選挙制度実務研究会代表理事

小島 勇人 氏

各班の討議結果を、発表用レジュメを用いて全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評・講義をいただきます。

2月22日／木

9:00 - 10:15

意見交換

課題解決フォーラム

10:30 - 12:00

講義

選挙犯罪の実態と自治体との連携

警察庁刑事局捜査第二課

選挙犯罪の傾向、手口、ポイント等を実例をもとに解説し、また、犯罪防止のための警察、自治体の相互協力、連携等について学びます。

12:10 - **修了式**

事業推進のためのデータ活用

官民が保有する多様なデータを有効活用し、住民サービスの向上やデータに基づく政策立案等に取り組むため、データ活用の必要性や活用事例、データを活用した課題解決やICTによる業務効率化の検討手法等を学びます。

日程	令和6年2月26日(月)～3月1日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	60名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年12月5日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

2月26日/月

13:30 - 15:00
入所

15:30 -
オリエンテーション・開講式

17:00 - 討議
課題演習

2月27日/火

9:00 - 10:35 講義
EBPM(エビデンスに基づく政策立案)に資する統計データ利活用
総務省統計局

EBPM(エビデンスに基づく政策立案)を推進する中で、様々な統計データ等を活用・分析し、課題把握や根拠に基づく政策づくりに活かしていく手法を学びます。

10:50 - 12:00 講義・演習
e-Stat、jSTAT MAPの使い方
総務省統計局

「政府統計の総合窓口(e-Stat)」や「地図で見る統計(jSTAT MAP)」を用いた統計データの活用方法について、具体的な活用事例を踏まえながら学びます。

13:00 - 15:35 レクチャー&フォーラム
事例紹介
佐賀県佐賀市

事業推進のためのデータ活用について先進的に取り組んでいる市町村の事例から、実務の実施のポイントを学びます。

15:50 - 17:45 討議
課題演習

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

2月28日 / 水

9:00 - 12:00

講義

オープンデータ活用を意識した行政評価・EBPM

東北大学大学院情報科学研究科准教授

河村 和徳 氏

オープンデータの意義・目的や定義、時系列データの考え方、世論調査・意向調査の基礎などを学び、オープンデータを行政サービスに活かし、行政評価としてのEBPMにつなげる講義です。

13:00 - 17:00

講義・演習

ロジックモデルによる政策立案・評価

高崎経済大学地域政策学部・

大学院地域政策研究科教授

佐藤 徹 氏

EBPMの前提として、政策効果に関する因果関係を「ロジックモデル」として構築しておくことが重要です。EBPMでは、ロジックモデルがデータによって裏付けられるかどうかを検証します。本講義では、政策効果の検証だけでなく、評価指標の設定とPDCAサイクルによるマネジメント、参加型評価の効用など、ロジックモデルによる政策立案・評価について解説します。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

2月29日 / 木

9:00 - 12:00

講義

公務員のかんたんデータ活用術

神奈川県秦野市監査事務局長

志村 高史 氏

自治体職員である講師が実務で活用してきた豊富なデータ分析を題材にしながら、明日から誰でも簡単にできるデータ分析方法と政策への活かし方を学びます。

13:00 - 15:35

講義・演習

統計学に基づくデータ分析のポイント

和（わ）から株式会社経営企画室室長兼

データサイエンティスト

岡崎 凌 氏

アンケートの分析方法、量的データと質的データの要約、平均や標準偏差を活用した分析手法、データ間の関連性を調べる方法、データ分析の流れと実践方法等などについて学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

Time Schedule

3月1日 / 金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

高崎経済大学地域政策学部・

大学院地域政策研究科教授

佐藤 徹 氏

各班の討議結果を全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行い、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式

M E M O

Blank lined area for notes.

スポーツ行政の推進

スポーツ行政における市町村の役割、スポーツを通じての地域活性化、健康寿命の延伸等に関する講義や事例紹介により、スポーツと多様な分野の連携による施策展開の可能性について理解を深め、スポーツを活用した施策の推進における実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年2月26日(月)～3月1日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年12月5日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

2月26日/月

13:30 - 15:00
入所

15:30 -
オリエンテーション・開講式

17:00 - **討議**
課題演習

2月27日/火

9:00 - 10:35 **講義**
スポーツ基本法・スポーツ基本計画と市町村の役割
スポーツ庁(組織対応)

「スポーツ基本法」と同法に基づき定められる「スポーツ基本計画」の理念や要点に加え、市町村に求められる役割等について学びます。

10:50 - 15:35 **講義**
スポーツを活かした地域マネジメント
大阪体育大学学長
原田 宗彦 氏

総論的位置付けの課目として、国の動向等を踏まえつつ、スポーツを活用した地域づくり推進の意義や手法、その重要性について学びます。

15:50 - 17:00 **討議**
課題演習
大阪体育大学学長
原田 宗彦 氏

数人の演習班に分かれて、自主的なグループ討議を行います。

17:00 - 17:45 **討議**
課題演習

2月28日 / 水

9:00 - 12:00

講義

スポーツ施設の整備と維持管理

スポーツ施設の効率的・効果的な整備と維持管理手法等について学びます。

岐阜協立大学学長
原田 理人 氏

13:00 - 14:10

講義

事例紹介

部活動の地域移行事例を紹介いただきます。

富山県黒部市（組織対応）

14:25 - 17:45

討議

課題演習

2月29日 / 木

9:00 - 10:10

講義

事例紹介

スポーツを活用したまちづくり事例を紹介いただきます。

埼玉県久喜市（組織対応）

10:25 - 12:00

意見交換

課題解決フォーラム

各自治体の現状や課題について、グループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

13:00 - 15:35

講義

スポーツと健康の増進

スポーツを通じた健康づくりがもたらす健康面へのプラス効果に加え、社会保障制度を維持していくための重要性等について学びます。

筑波大学人間総合科学学術院教授
久野 譜也 氏

15:50 - 17:45

討議

課題演習

Time Schedule

3月1日 / 金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

岐阜協立大学学長
原田 理人 氏

12:10 -

修了式

M E M O

Blank lined area for notes.

DX推進リーダー育成セミナー ＜総務省と共催＞

総務省等の国の担当者や有識者による講演、グループワーク、ハンズオン研修等を通じて、地方公共団体におけるDX推進の中核を担う人材(DX推進リーダー)に求められる知識やスキル等を身につけることを目指します。

日程	令和6年2月26日(月)～3月1日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年12月5日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

問合せ先 総務省地域力創造グループ地域情報化企画室

TEL 03-5253-5525 URL <https://www.soumu.go.jp>

参加申込先・会場 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

2月26日/月

13:30 - 15:00

入所

15:15 - 16:25

オリエンテーション・開講式・受講者交流会

16:35 - 17:45

講義

自治体DX推進の意義・概要

総務省自治行政局地域DX推進室長

君塚 明宏 氏

自治体DXを推進するにあたって知っておきたい国の取組や最新情報等を説明します。

9:00 - 10:10

講義

情報システムの標準化

総務省自治行政局デジタル基盤推進室課長補佐

丸尾 豊 氏

自治体の情報システム標準化に関する国の取組や最新情報等を説明します。

10:25 - 11:35

講義

個人情報保護法

個人情報保護委員会事務局総務課法制室
企画調整官

高橋 大輔 氏

地方公共団体におけるDXの取組では、データ連携など個人情報を取り扱う機会も少なくありません。本講義では、個人情報を適正に取り扱っていただくため、個人情報とは何か、ということから、利用・提供や保管・管理に関するルール等、個人情報保護法の概要について説明します。

2月27日/火

12:35 - 15:05

講義・グループワーク

リーダーシップ

株式会社うるら代表取締役会長

田中 淳一 氏

所属部署やプロジェクトのリーダーとして自治体DXを庁内組織全体に展開すべく、DX推進に必要な知識(我が国を取り巻く環境やデジタル社会における自治体の課題等)とスキル(DX推進に不可欠なスキル等)の習得を目的とします。

15:15 - 17:45

講義・グループワーク

戦略・企画・経営

株式会社うるら代表取締役会長

田中 淳一 氏

所属団体の課題や特徴を客観的に把握したうえで、経営戦略の実現に向けてITを活用した事業計画の策定に関するスキルの習得を目的とします。ワークショップではリーダーシップの講義で学んだ内容も参考に2040年までのDX推進プロセスを作成します。

9:00 - 10:10 **講義**
業務改革（BPR）株式会社ファインサポート代表取締役
児玉 学 氏

DXの推進では特に「X」の部分が重要であり、「X」を実現するためにはビジネスプロセスの変革が必要です。本講義では、そのための「BPR」について押さえておかなければならないポイントをお伝えし、具体的な実施手法についてもモデルケースを使って体験しながら習得していただきます。

10:25 - 13:45 **グループワーク**
業務改革（BPR）株式会社ファインサポート代表取締役
児玉 学 氏

前半の講義をもとにグループ討議を行います。

13:55 - 15:05 **講義**
システムアーキテクチャ川口弘行合同会社代表社員、
越谷市最高デジタル責任者
川口 弘行 氏

自治体における経営戦略や事業企画から具体的な成果を導くために求められる情報システムのあり方について、情報化企画や仕様書の作成といったプロセスを経ることで、体系的な知識・スキルを習得することを目的とします。また、生成型AIを自治体業務に活用するポイントについても解説します。

15:15 - 17:45 **グループワーク**
システムアーキテクチャ川口弘行合同会社代表社員、
越谷市最高デジタル責任者
川口 弘行 氏

前半の講義をもとにグループ討議を行います。

9:00 - 10:10 **講義**
委託管理株式会社日浅代表取締役
日浅 光博 氏

システムベンダーの適切な選定、リスクと品質の管理、コストの監視、そして効果的なコミュニケーション方法などを学びます。実際のシチュエーションを模したグループワークやケーススタディを通じて、実践力を高め、業務における委託管理の実践力を向上させることが期待されます。受講者の皆様には委託管理の基本概念から実践的なスキルまでを習得していただきます。

10:25 - 13:45 **グループワーク**
委託管理株式会社日浅代表取締役
日浅 光博 氏

前半の講義をもとにグループ討議を行います。

13:55 - 15:05 **講義**
ノーコード・ローコードツールサイボウズ株式会社チームワーク総研
コンサルタント
志釜 直樹 氏

ノーコード、ローコードツールの概要や使い方、機能を講師の説明や事例などを通して知り、ハンズオンを通して、実際に体験することで、受講者の方が自身の業務にノーコード、ローコードツールを活用できるイメージを持っていただきます。

15:15 - 17:45 **グループワーク**
ノーコード・ローコードツールサイボウズ株式会社チームワーク総研
コンサルタント
志釜 直樹 氏

前半の講義をもとにグループ討議を行います。

9:00 - 10:35 **講義**
行政のデジタル化の推進元デジタル庁統括官
篠原 俊博 氏

元デジタル庁統括官から今回の研修を踏まえ、行政DX全体を統括する形で講義を行います。

10:50 - 12:00
アンケート

各講義及び研修全般についてのアンケートとなります。皆さんの率直なご意見をお聞かせください。

12:10 - **修了式**